

洪水などの発生時の「万が一」に備えて 職員による「樋管・排水機場等の実操作訓練」を実施します。

手取川・梯川の堤防沿いには、洪水時に河川の水が逆流することにより宅地側への浸水を防止することを目的とした樋管や、宅地側の湛水を防ぐために排水機場といった河川管理施設が多数設置されています。

このような施設のほとんどは洪水時等における操作は地方自治体に委託しております。

しかし、洪水時には不測の事態に備え、樋管・排水機場を確実に操作できる体制を確保するため、下記の日程で、職員が現地にて操作訓練を実施します。

記

日時 平成26年6月9日(月)

10時～12時、13時30分～15時30分

場所 1. 小松市小島町地先 前川排水機場(小松出張所内)
(10時～12時)

2. 白山市美川町字永代町地先 安産川排水機場(手取川出張所内)
(13時30分～15時30分)

訓練内容 河川の出水を想定したポンプの運転、停止のための実操作訓練、
樋管、水門のゲートの開閉実操作訓練

訓練参加者数 20名程度

(25年度の実施状況)



安産川排水機場での訓練状況

【問い合わせ先】*番号通知設定でお掛けください

国土交通省 金沢河川国道事務所 河川管理課長 本野 恒夫

TEL 076-264-9916

FAX 076-233-9612